

01 教会ニュース

いのちの糧を慕う教会

万民教会では今、全聖徒が聖書を熱心に通読している。アメリカの牧会者がGCN放送で聖潔の福音を聞き、喜びを伝えてきた。

02 いのちのみことば [知恵シリーズ3]

平和の知恵

すべての人を愛せる豊かで美しい心に変えられるには、悪はどんな悪でも避けて、神と平和を保っていななければならない。

03 企画特集

答えられるのにも法則がある！

イ・ジェロク牧師の著書『わたしはそれをしましょう』で信仰の昔の人々が祈りに答えられた秘訣を調べてみよう。  
支教会4月スケジュール

04 証し

「まことの牧者に会って祝福が開かれました」  
神様に頼る投資専門家・ソニョル長老と、エルラセ放送でイ・ジェロク牧師に会って祝福されたというコロンビアのマリア聖徒の証し。

# 万民ニュース

第137号 2014. 3. 23.

## MANMIN NEWS

TEL: 82-2-818-7042

www.manmin.org

## 御霊に属する心を耕す秘訣、全聖徒聖書通読

### みことばを通して主の愛を感じ、信仰の熱さ加わる

今日、聖書を近づけないで、読むこともないクリスチャンが多い。あるいはその内容を一つのお話とみなす人もいる。だが、聖書は生ける神のみことばである。

最近、万民教会は聖書通読の熱い風に吹かれて、聖書を読む聖徒の姿があちこちに見られる。普段から聖句を一節暗唱し、聖書を一章以上読むことを強調してきた堂会長イ・ジェロク牧師が、最近、聖書通読の重要性についてあらためて語った。これに答えて、全聖徒が聖書を読む感動と恵みのうちに幸せな一日一日を過ごしている。新年を迎えて、主のしもべと職員がささげた献身礼拝で、イ・ジェロク牧師は聖書を通読するように勧めた。自分の信仰をチェックして、主に似せられた御霊に属する心を耕す近道だからだ。

イ・ジェロク牧師は具体的な方法まで教えた。やさしく読める新約から始めて、声を出して読みながら、神が「しなさい」「してはならない」「避けなさい」「守りなさい」と言われたとおりにできなかったことをノートに書いて祈ること、みことばどおりにできたものは一つ一つ消していく楽しさを教えた。

これを聞いて、子ども、中高生、青年、壮年に至るまで、全聖徒が聖書を通読しながら、みことばにあるとおりに避けて捨て去っていないこと、行わなかったことをノートに書いて祈っている。夜遅くや早朝、または昼食の時間やすきま時間を活用して聖書を読みながら、心には主の愛がさらに深く



なっている。

2-5男性宣教会イ・サン Chol 執事(49)は「時間ができると、あるいは寝る前に、一語一語声を出して通読しています。集中して読むと前とは違う感動が臨んで、聖書の場面が映像のように浮かびます」と語った。

3-1女性宣教会キム・エジア 執事(50)は「新約を読みながら、主の愛、牧師の愛を悟ると、旧約を読む時は気楽な姿勢で読めませんでした。この頃はひざまずいて読んでいます。自分自身を発見できる恵みと力を下さるから幸せです」と述べた。

また、「神のことばと祈りによって、聖められるからです。」(第一テモテ4:5)というみことばに従って、聖徒たちは毎晩9時から開かれる「ダニエル徹夜祈禱会」に参加して火のように祈り、霊的成長のために力強く信仰の行軍をしている。



### 「GCN放送の『いのちのみことば』は神様のプレゼントです」

ナンシー・シャープ・ブリザード牧師(アメリカ、天国の望み教会)

テレビアンテナを設置して、キリスト教チャンネルを探しているうちに、GCN放送を見つけました。イ・ジェロク牧師の番組「いのちのみことば」を見ながら、他のどこでも味わえなかった神様の恵みを体験しました。確かにGCN放送は神様が下さったプレゼントです。

その後、イ・ジェロク先生の『天国』を送ってもらって読みましたが、とても感動しました。具体的に描かれた天国の様子と、天国がいくつかの場所に分けられていて、場所によって報いが違うということに驚きました。この地上で与えられた使命をもっと熱心に果たして、報いを積もうという希望が湧いてきました。

今年1月12日には、私が担任しているカリフォルニア州ロサンジェルス市ハリウッド地域の「天国の望み教会」で

キム・ハンニョル宣教師(カリフォルニア・マンミン宣教センター担任)を講師に「1日リバイバル聖会とハンカチ集会」を持ちました。この日、キム宣教師はイ・ジェロク先生に祈りを受けて神の力の込められたハンカチ(使徒19:11-12)で祈りました。私は交通事故の後遺症だった背骨の痛みがいやされ、ナターシャ聖徒はうつ病がいやされました。それだけでなく、聖徒たちの閉ざされていた心の戸が開き、悔い改めて今は変えられようと熱く走っています。ハレルヤ！

最近イ・ジェロク先生の他の信仰書を読んで、とても恵みを受けています。いのちのみことばを伝えているまことの牧者に会ったという喜びで聖霊に満たされています。すべての感謝と栄光を父なる神様にお帰しします。

# 平和の知恵



堂会長イ・ジェロク牧師

「しかし、上からの知恵は、  
第一に純真であり、次に平和、  
寛容、温順であり、また、  
あわれみと良い実とに満ち、  
えこひいきがなく、  
見せかけのないものです。」  
(ヤコブ3:17)

家庭、学校、職場、事業場など、自分が属している所でうるわしく事をやり遂げるには「すべての人と平和をつくれる知恵」が必要である。このような知恵があれば、人々に感動を与えて、心をついにしやすい。それでは、どうすれば心の平和を保ち、すべての人と平和をつくれる知恵をいただけるだろうか？

## 1. 平和の霊的意味

平和の辞書での意味は「心配やめめごとがなく、おだやかなこと。また、そのさま。」である。神はすべての人ととの平和を追い求めることを願っておられるので、平和の霊的意味は「皆を愛せる豊かで美しい心」である。

一般に、人は好きなタイプの人とはすぐ平和をつくれるが、嫌いなタイプの人とは平和をつくるのがやさしくない。だが、神を愛するなら、どこの誰とも引かかること

なく、豊かな心ですべての人をい দিয়ে平和でなければならない。心に善がなければ、平和をつくることは難しい。自分に起こってほしくないことがあれば、心が穏やかでなくなり、揺れ動くからである。

まことに心に平和をつくるためには、まず自分自身と平和をつくらなければならない。自分と平和をつくるには、心の中にある憎しみ、そねみ、高ぶり、自尊心、わだかまりなど、真理に逆らう罪の性質を完全に脱ぎ捨ててしまわなければならない。罪と悪を捨てて聖められた心に変えられたとき、初めて自分と平和をつくれる。また、夫婦、子ども、友だち、同僚、隣人など「すべての人ととの平和」をつかって、さらに「神と平和」もつくれることができる。

神と平和をつくることは、神と自分との間に罪の壁がない状態のことを言う。神と平和をつくるためにまずすべきことは、罪と戦って血を流すまで抵抗して捨て、悪はどんな悪でも避けて、自分と平和をつくることである。

自分と平和をつかった人は、他の人とも平和をつくることができる。イエス様はすべての人ととの平和をつくられた。心が良くて教養のある人、柔和で聞き従う人だけ平和をつくられたのではない。学んだことと教養が足りない人、罪人と取税人に対する時も、愛をもって仕えて平和をつくられた。また、罪と悪の中に生きているすべての人のために死なれて、神と人との間に平和をつくられた。

## 2. 成功の鍵である平和の知恵

神が平和をつくるのが知恵だと言われる理由は何だろうか？

第一は、平和こそすべてを神のみこころにあって解決していける成功の鍵であると同時に、神の力と恵みを引き下ろせる祝福の通路だからである。

世には社会的な地位があるのに、へりくだって人々と良い関係をつくる人がいるかと思えば、高ぶって相手を無視する人もいる。いくら飛び抜けた頭脳と力を持っていても、相手を無視して平和を壊すなら、大きい事をやり遂げることはできない。

韓国の朝鮮時代、チョ・ガンジョという人は間違っている制度を正し、理想政治を具現するために、果敢な改革政策を断行しようとした。初めは王も積極的に支持してくれた。しかし、あまりにも急進的に推

進していたら、反対派の反発にぶつかって、結局濡れ衣を着せられて処刑されてしまった。もし彼が自分の主張を曲げて反対派をい দিয়ে、平和をつくっていたら、自分の夢を繰り広げることもできただろう。

このように、職場で実績をたくさん上げても、評判が良くない人がいる。何でもひとりで処理する人のように、自分の力と知恵だけ先に立たせて、他の社員が傷つくようにするからだ。

他の人の意見と状況は無視して、自分の意見と自分のスタイルだけ言い張る。だから、目下の人はもちろん、上司ともぶつかって、結局雰囲気悪くする人だと烙印が押されてしまう。いくら自分の力が優れていても、平和を壊すなら、知恵が欠けているのである。

第二、平和が知恵だという理由は、平和が壊れるなら神のみわざを体験しにくいからである。

神の働きをするのに、平和はとても大切である。いくら賢くて才能が飛び抜けていても、平和を壊す人は用いられにくい。事を計画して直接行うのは人だが、実を結ばせる方は神である。もし神の働きをする過程で平和が壊れるなら、敵である悪魔・サタンに訴えられる種を与えるのだ。だから、神が働くことがおできにならない。

人のほうからは熱心に働いたようでも、霊的にはしっかりした実を結ばない。それで、ある人は才能もあって神の国のための熱情もあるから、使命を与えたいのだが、ためらうことがある。その人のゆえ人々がつらい思いをして傷つくなど、いろいろな雑音が生じるからだ。

したがって、神の国を実現していくためには、平和が大切な知恵である。能力が足りなくても、平和をつかって一つになれば、神が強くて実を確かに結ばせてくださる。

## 3. 平和をつくるには、心に善を耕さなければならない

すべての人と平和をつくるには、心に善を耕さなければならない。平和を壊す人の中には、自分が悪いと思えないことが多い。表面的には善を主張しているからだ。しかし、その裏には自分の利益を求める心があるので、平和が壊れるのである。善を追求する人は相手の利益を求め

て、平和を壊すことはない。

夫婦の間も互いに自分の利益を求めから問題が起こる。夫の立場で、妻の立場で、互いに自分に合わせてほしいと思う。自分の利益を求めないで低くなって仕えるなら、夫婦、友だち、同僚など、どこの誰とも平和が壊れることはない。

もし自分が願うほうにこだわって、自分の目に正しいこと、自分にとって楽なほう、自分が目立つほうを主張するなら、これは自分の利益を求めることである。いくら真理を学んでも、心に善を耕していないなら、言葉と行いから善でないものが出てくる。自分の利益を求めてこだわって、相手の心を刺したり傷つけたり、礼儀に反することをしたりする。

心の良い人はすべての事に相手の心を安らかにしてあげる。神の国にとってさらに益になることを求めるが、相手にとって益になることを考慮する。相手が不正を行おうとするのでないなら、最大限合わせてあげようとする。仮に自分のほうが正しくても、相手が他の意見を主張するとき、あえて自分の意見に固執しない。私たちが心から相手に仕えて、犠牲になって低くならうとするなら、どんな人もいだけるし、いくら悪い人も変えさせることができる。

ところが、相手とぶつかりたくなくて、他の人に認められたくて、真理に逆らうことと妥協していくなら、これは平和をつくったのではない。ここで注意することは、平和をつくるという名目で真理に逆らうことと妥協することである。もしある聖徒が迫害している家族の機嫌をとるために「きょう一日は礼拝を休もう」と思うなら、これは平和でなく妥協である。こういう場合、まかり間違えば相手はもちろん自分さえ神を離れて、死の道に向かうことがある。

信仰のない家族とぶつかりたくなくて、先祖を祭る時に手を合わせたり、食事会で上司の顔色を見て酒を飲むなら、うわべではしばらく平和をつくっているようだが、霊的には神との罪の壁を大きくつくって平和を壊すことになる。

愛する聖徒の皆さん、

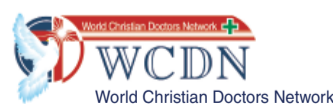
〈第一ペテロ3:11〉に「悪から遠ざかって善を行い、平和を求めてこれを追い求めよ。」とあるので、神とはもちろん、すべての人とも平和を追い求めて、豊かな神のみわざを体験されるよう、主の御名によって祝福して祈る。



Tel: 82-2-818-7042, 7063  
Fax: 82-2-818-7048  
www.manmin.org  
e-mail: ksy7042@hotmail.com



Tel: 82-2-824-7107  
Fax: 82-2-813-7107  
www.gcntv.org  
e-mail: webmaster@gcntv.org



Tel: 82-2-818-7039  
Fax: 82-2-830-5239  
www.wcdn.org  
e-mail: wcdnkorea@gmail.com

万民ニュース

Japanese

発行人: イ・ジェロク  
編集者: ピン・ゲンソン  
www.manmin.org/Japanese  
www.manminnews.com  
編集発行: 万民中央教会  
〒152-848 韓国ソウル市ク区デジタル路26キル29  
TEL: 82-2-818-7042 FAX: 82-2-818-7048

# 神の答えは どんな人に臨むのか？

“ 神は<箴言8:17>で「わたしを愛する者を、わたしは愛する。わたしを熱心に捜す者は、わたしを見つ  
ける。」と言われた。<マタイ7:11>では、イエス様が「してみると、あなたがたは、悪い者ではあっても、自分の子どもには良い物を与えることを知っているのです。とすれば、なおのこと、天におられるあなたがたの父が、どうして、  
求める者たちに良いものを下さらないことがありますよ。」と言われ、答えの神について教えてください。はたして神の答えはどんな人に臨むのだろうか？ ”

## アブラハムのように 変わらない信仰を所有した人

アブラハムは変わらず神を信じる全き信仰を持っていたので、神のおことばを疑ったり聞き従わないことはなかった。死んだ者も生かす全能の神を信じたので、ひとり子イサクを全焼のいけにえとしてささげなさいと仰せられた時も、直ちに聞き従えた(ヘブル11:19)。だから、神は彼を信仰の父として立て、子ども、健康、富と名誉などすべての祝福を与えられた。

多くの人が自分の思いに合わなければ疑って聞き従わず、つぶやいて不平を言う。また、信じて言うてから疑い、まるで風に吹かれて揺れ動く海の大波のように、信じようか信じまいかと迷うずる賢い心がある。それで聖書には、二心をいだき、すべての事に定まらない心を持った人は、主から何かをいただけると思っはならないとあるのだ(ヤコブ1:6-8)。

## コルネリオのように 神を恐れかしこんで善を行う人

コルネリオはイタリア隊の百人隊長であり、異邦人だが全家族とともに神を恐れかしこみ、民に多くの施しをなし、いつも祈っていた(使徒10:2)。このような祈りと施しが立ち上ると、神はペテロを遣わしてコルネリオの家族、親族、友だちまでも、聖霊を受けて救われる祝福を与えられた。

使徒の働き9章を読めば、ヨッパに住んでいたタビタという女の弟子が病気になって死ぬと、一緒にいた弟子たちがペテロにすぐ来てくださいと頼む。ペテロが到着すると、生前タビタに恵みを受けていたやもめたちが泣きながら、彼女が作ってくれた服をすべて出して見せた。これに感動したペテロがみなを外に出した後、ひざまずいて神に祈った。そしてその遺体のほうに向かって「タビタ、起きなさい。」と言った。すると驚くべきことに、死んだタビタが目を開けて起き上がった。普段から良いわざと施しに熱心だったタビタの行いが神のお心を動かしたのである。

## エリヤのように 火のように祈る人

エリヤは北イスラエル王国のアハブとアハズヤ王の時代に神のみこころを宣べ伝えた預言者だ。彼はアハブ王とイスラエルの民の偶像礼拝によって、国に三年半の間深刻な日照りが続いたとき、神に切に祈って大雨という答えを受けた(第一列王18:42-45)。彼がどんなに切に神を呼んで祈ったのか、はらわたがちぎれるような苦しみで顔が膝の間にうずまるほどだった。

ヤコブもやはり、ヤボク川の岸でもものつがいがいはずれるまで、夜明けまで神の使いと格闘しながら祈った。すると彼を殺そうと四百人の者を引き連れてやって来ていた兄エサウの心を神がつかさどってくださり、仲直りしただけでなく、全家族のいのちを守ることができた。

## ソロモンのように 霊とまことによって礼拝をささげる人

ダビデの後に続きイスラエルの王位についたソロモンは民を治めるのに先立ち、神に一千頭の全焼のいけにえを心を込めてささげた。一千頭の全焼のいけにえをささげるということは決して容易なことではない。旧約時代のいけにえは場所と時間、供え物、いけにえの方法などに制約が伴った。全会衆とともにソロモンが【主】の前にある青銅の祭壇の上に、一千頭の全焼のいけにえをささげた。

ソロモンが神により頼んだことをどれほど喜ばれたのか、神が夢に現れて「あなたに何を与えようか。願え。」と仰せられた。ソロモンは富と誉れでなく、民をよく治められる知恵を求め、これを喜ばれた神は知恵はもちろん、富と誉れまであふれるように与えられた。

旧約のいけにえは今日の礼拝を意味する。このように、神を愛して神に霊とまことによって礼拝をささげるとき、神の答えと祝福が臨むのだ。

## ダビデのように 神の御前にかなう心を持つ人

ダビデは幼い少年だったが、信仰があるので大胆だった。神の陣営をなぶったペリシテ人の勇士ゴリヤテに立ち向かって戦うと、サウル王に言った(第一サムエル17:32)。そして、よろいも着ないまま石五つと杖を持って進み、ゴリヤテを倒して殺す。これを見たペリシテ軍が逃げたので、イスラエルは大勝利を収めることができた。

このように、私たちの前にいくら大きい問題、不可能のように見える問題があったとしても、ダビデのように大胆な信仰を持って出て行けば、何の問題にもならない。神がダビデに「彼はわたしの心にかなう者で、わたしのこころを余すところなく実行する。」と言われたように(使徒13:22)、私たちも神の御前にかなう心になれば、何でも答えられるのだ。

## ヨセフのように 神の義を追い求める人

おとめマリヤはヨセフの妻と決まっていた。ところが、ヨセフは自分と一しょになったことがないマリヤのおなかをふくらんでくるのを見て、内密に去らせようとする。もしこんなことがわかれば、マリヤは当時の律法によって石打ちにされて死ぬしかなかったからだ。ヨセフはこのような優しくして正しい心があったので、主の使いが夢に現れてその声が聞ける幸いな人になることができた(マタイ1:19-23)。

ほとんどの人は自分が正しいと信じることを押し通す傾向があつて、他の人にまで自分の主張のとおり従うように要求する。これによって不和が起きても、事を成就するためにはどうしようもないと思う。だが、神はいくら正しいことだとしても平和を壊す人を正しいと言われない。神の義とは、神を恐れるので罪を捨て、みことばを守り行って信仰によって聞き従うことである。

イ・ジェロク牧師著書『わたしはそれをしましょう』第1章「答えの神」より

### 4月支教会スケジュール

4月5日(土)	大阪万民教会	ハンカチ聖会(講師:金マルコ牧師)	4月27日(日)	東京万民教会	権能いやし聖会(講師:崔ビョンラン牧師)
4月12日(土)	別府万民教会	権能いやし集会(講師:加藤勲牧師)	4月29日(火)	舞鶴万民教会	創立9周年記念礼拝およびハンカチ聖会(講師:イ・ヒソン牧師)
4月23日(水)	松本万民教会	権能いやし聖会(講師:伊藤正明牧師)	4月30日(水)	飯田万民教会	権能いやし聖会(講師:柳スズキ牧師)
4月26日(土)	名古屋万民教会	癒しの集会(講師:時國みや子牧師)			

## 「神様が助けてくださるから 予測不可能な投資の世界でも問題ありません」

コ・ソヨン長老(ゴールドインベスト代表、テジョン万民教会)

私の一日は普通の人たちより早くスタートします。あふれるほどのニュースや投資レポートを前の晩に分析して、証券投資の戦略を立てなければならないからです。私の一瞬の決定が損益に大きい影響を及ぼすので、緊張を緩められません。

ストレスを酒とタバコで解消していたら健康を悪くして、やめようと努力したのですが、いつも失敗しました。ところが、母のマ・グンメ勸士に切に勧められて「第12回イ・ジェロク牧師2週連続特別リバイバル聖会」に参加して、驚くべき体験をしました。

2004年5月、リバイバル聖会に参加しました。「神様！タバコさえやめれば、すべての問題が解決されると思います。お願いですから、タバコを断ち切れるように助けてください」と祈りました。説教後、堂会長イ・ジェロク牧師先生が病人のために祈ってくださるとき、一瞬、自分のからだのほうに天から火がパッと落ちてくるようでした。すると全身が焼けるように熱く、吐き気がひどくして、ニコチンがからだの外に抜けて行った感じがしたのです。

聖会后、家に帰ってすぐタバコを吸ってみましたが、むかむかしてそれ以上吸えませんでした。酒も飲めなくなったのです。その後には、指と膝の関節炎と慢性疲労までいやされるといすばらしい出来事を体験しました。ハレルヤ！

これをきっかけに家族全員がテジョン万民教会(担任キル・テシク牧師)に登録しました。信仰生活は非常に幸せでした。主日礼拝などの各種礼拝を通して聞くみことばは蜜蜂

の巣のしたたりよりも甘く、集まることに努めて、毎日祈りました。世のものがむなしく感じられるから、難なく断ち切っていました。信仰が成長するにつれて使命も与えられ、男性宣教会の役員と副会長を経て、2011年からは会長の使命を果



息子スビンと娘スア、妻キム・ジニ執事とともに

たしています。

私が身を置いている証券投資の世界は「欲がはらむと罪を生み、罪が熟すると死を生みます。」(ヤコブ1:15)というみことばが実感できる場所ではないかと思えます。一日にも数十回喜怒哀楽を味わうところ、欲がはらむ環境の中で私自身を守れたのは、みことばの力でした。間違った選択による絶望

と落胆、欲とむさぼりとの戦いが多かったのですが、そのつどみことばを握って祈りながら、正道を歩んで良い心に変えられようと努力しました。漁師のペテロが夜通し働いても魚がとれなかったのですが、イエス様のおことばに頼り、網をまたおろしたとき、たくさん魚がとれたように(ルカ5:4-7)、私もこんなことを体験しています。

すべてのことを予知される神様は、株式が急落することをご存じなので、イ・ジェロク先生を通して働いてくださったりします。夢の中で売りサインを下さったり、「これこれの種目を買いなさい」と言われる時もあります。どんな状況でも自分の考えを前面に出さず、その言葉に聞き従いさえすれば、大きい祝福を下さいました。また、先生が「世界情勢の流れ」などについてのお話をされれば、関心種目に投資して、多くの祝福をいただきました。

何年か前には「新年は新種の病気が荒れ狂うでしょう」と言われましたが、この時、私は新型インフルエンザやサーズ、口蹄疫の関連種目が大幅に上がることを予想して投資し、大きい収益を出したりもしました。それだけでなく、選挙の動向を正確に予想して下されば、それに合わせて対処することで大きい収益を上げました。

このように神様が下さる祝福のうちに教会と世界宣教の働きにあずかって、神の国を実現できるように導かれるので、その恵みと感動をどう表現すればよいかわかりません。証券投資の世界は予測不可能なのに、正確に知らせて祝福して下さる三位一体の神様にすべての感謝と栄光をお帰します。

## 「エンラセ放送を通してまことの牧者に出会いました」

私はエンラセ放送(スペイン語圏最大のキリスト教放送局)で、毎週主日の朝、堂会長イ・ジェロク牧師の説教を視聴しています。主を信じているとはいえ、心がいつも悩んでいました。ところが、主の心に似せられていくことがまことの信仰生活だと悟ると、喜びが臨みました。コロンビアにもマンミンの支教会が建てられるように待ちこがれていました。

そんなある日、堂会長先生の説教を視聴していると、コロンビア万民教会の住所が出てきました。本当にうれしかったです。家から教会まではバスで1時間30分の道ですが、教会に向かう足取りはとて軽くて幸せでした。

2012年6月24日、教会に登録した後、堂会長先生の自叙伝『私の人生、私の信仰』を読んで、とても感動しました。7年間、重い病気にかかっていたのですが、神様にただ



マリア・ヘマ・シエラ・サントス聖徒  
(コロンビア万民教会、74歳)

一度でいやされて、ただ信仰によって進めてこられた宣教の働きは驚きそのものでした。

私は年金で生活していますが、一つ悩みがありました。アパートの管理費が不当に決められて、払えないほどの大きい金額がとどこったのです。法に訴えてあれこれ正してみようとしたのですが、何の役にも立ちませんでした。

このことを担任のチャン・ジョンエン牧師に相談したら、毎晩あるダニエル徹夜祈禱会に参加して祈るよう勧められました。信仰によって聞き従って、絶えず祈っているうち、適正な管理費だけを分納するようになったし、数年間たまっていた利子も減免されました。ハレルヤ！

神様が生きておられて祈りに答えてくださるということに感激しています。まことの信仰生活ができるようにみことばで教えてくださった堂会長先生に、心より感謝いたします。

主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

・イエス・キリスト飯田万民教会  
〒395-0807 長野県飯田市鼎切石 3883-4  
T) 0265-56-8286  
<http://iidamanmin.to.cx/>

・名古屋万民教会  
〒465-0014 名古屋市長東区上菅 1-916  
T) 052-774-8874

・イエス・キリスト山形万民教会  
〒999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4  
T) 0237-43-0771

・イエス・キリスト別府万民教会  
〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41  
T) 0977-23-8980

・イエス・キリスト大阪万民教会  
〒591-8023 大阪府堺市中百舌鳥町 5-775-15  
T) 072-220-5289  
<http://www.osmanmin.com/>

・イエス・キリスト旭川万民教会  
〒071-8144 北海道旭川市春光台4条 3丁目 11-23  
T) 0166-53-0652

・イエス・キリスト東京田端万民教会  
〒114-1102 東京都北区田端新町3丁目36-1 栄ビル2F  
T) 03-3809-3326  
<http://tabata.manmin.or.kr/>

・イエス・キリスト松本万民教会  
〒399-0033 長野県松本市笹賀 4343  
T) 0263-57-0003

・イエス・キリスト舞鶴万民教会  
〒624-0913 京都府舞鶴市上安久 138  
T) 0773-75-5656  
<http://www.manmin.jp/>

・岡山万民教会  
〒706-0002 岡山県玉野市築港1丁目7-26  
T) 0867-72-7276

・イエス・キリスト銚田万民教会  
〒311-2102 茨城県銚田市台濁沢1080-6  
T) 0291-39-9177

・イエス・キリスト東京万民教会  
(東京万民宣教センター)  
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13  
T) 03-6915-1740

・イエス・キリスト沼津万民教会  
〒410-0802 静岡県沼津市土土町6第一ビル2F  
T) 055-952-6861

・イエス・キリスト沖縄万民教会  
〒901-2212 沖縄県宜野湾市長田1-28-10 サンライフ米須301号  
T) 098-988-9472